

令和2年度会務報告 & 令和3年度の展望

世田谷区卓球連盟

会長 下山芳男

理事長 佐藤 誠

平素より、皆様には世田谷区卓球連盟の運営に関しまして、ご協力を賜り誠に有難うございます。

令和2年2月初旬から始まった新型コロナウイルス肺炎の感染拡大は、11月の今日に至るまで、第1波、第2波、第3波と感染拡大は衰えを知らず、東京の一日の感染者数は遂に500人を超してしまいました。

去る4月18日付で皆様に以下のご連絡をいたしました。

「・・・令和2年2月現在、新型コロナウイルス肺炎の感染拡大、特効薬もない状況で、皆様も不安な日々をお過ごしだと思います。連日、各種イベントの自粛の知らせが相次いでいます。卓球連盟では、地域性（区内感染状況）、参加者の密集度、会場の換気環境等を考慮し今後の開催の有無を検討しています。・・・」

結果は、無念ではありますが、令和2年度の事業はすべて中止せざるをえませんでした。予定していた70周年記念事業に関しては、「記念式典」は三密を考慮し中止としましたが、「記念ゼッケンの配布」、「記念会報の発行」は今回お手元に届けることが出来ました。

令和3年度は、延期になったオリンピック、パラリンピックの開催がコロナ渦でも可能な方法で実施されることになるでしょうから、区の体育館の使用状況も厳しいものになりそうです。しかしながら、コロナの感染状況にもよりますが、前後期の男女団体戦、選手権大会、区民大会は開催したいと考えています。これらの日程については、調整中ではありますが、事業計画（案）をご覧ください。

コロナ渦、予定の立ちにくい状況ですが、卓球連盟も「世田谷の卓球人」のために可能な限り尽力する所存ですので、会員の皆様の更なるご理解ご協力をお願いする次第です。

1. 令和2年度の事業について

コロナの感染状況を鑑み、令和2年度の事業はすべて中止とします。

2. 令和3年度の事業について

令和2年12月時点では区のスポーツ施設は定員の約半分までの使用が可能となっています。この基準から考えて、1大会を1日1会場で消化する事は無理ですので、総合体育館、大蔵第2体育館の両体育館を組み合わせる事で、以下の大会を開催する事にいたしました。

なお中高の団体戦は3密を避けるために中止としました。

※詳細は事業計画（案）を参照下さい。

- ① 前期男子団体戦
- ② 前期女子団体戦
- ③ 世田谷区卓球選手権大会
- ④ 後期男子団体戦
- ⑤ 後期女子団体戦
- ⑥ 世田谷区民大会 卓球競技

3. 登録費について

登録費は大会運営費、および卓球連盟の運営経費として充当されており、令和2年度については、大会運営費は掛かりませんが、運営経費は掛かっている事をご理解いただけたと思います。そこで、令和2年度に余った分と、令和3年度の運営経費を極力節約する事により、以下の方針でお願いしたいと存じます。

- ① 令和2年度、令和3年度と継続して登録されるチームは令和3年度分の登録費は無料となります。
- ② 令和2年度に登録したけれど、令和3年度は登録しないチームには3,000円を返金致します。

※返金希望の方は連盟/斉藤宛、返金先口座をお知らせください。

【返信先】

斉藤正江 〒158-0095 世田谷区瀬田2-18-8 電話・FAX 3708-6038

【返金先】

チーム名（例 卓球連盟Bチーム）：

銀行名： 支店名：

口座種別： 口座番号：

口座名義：

- ③ 新規登録チームの登録費は従来通り6,000円といたします。